

学校・家庭・地域が一体となって風連っ子を育てる

風連地区小中一貫教育目標

地域と共に育ち たくましく未来を生き抜く 子供の育成

active 15! ~成長への積極的取組~

学校の取組

子供の取組

家庭の取組

地域の取組

実際の社会や生活で生きて働く「知識・技能」

- ① 学習課題と振り返りを明確にし、課題解決的な授業を進める。
- ② ICTを積極的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びの実現を図る。
- ③ 学習規律をしっかり守らせ、基本的な学習習慣の定着を図らせる。
- ④ 道徳的価値を求め、「考え議論する道徳」の授業実践を行う。
- ⑤ 規則正しい生活習慣や交通安全、ネット、食、健康など安心安全な生活を見つめさせる。

- ① 学習課題をしっかり捉え、解決に向かって学習に取り組む。
- ② わからないことをそのままにしないで、質問するなどし、解決する。
- ③ 学習規律をしっかり守り、基本的な学習習慣の定着を図る。
- ④ 道徳の学習では自分事として考え、発表したり他人の意見を聞いたり、考えを深める。
- ⑤ 規則正しい生活習慣や交通安全、ネット、食、健康など自己管理に気を付ける生活をする。

- ① 学校だより・学級だよりなどで学校の様子や学習進度などを把握する。
- ② 学習準備や提出物、宿題などの状況を気かけ、しっかり取り組ませる。
- ③ 「家庭で取り組む7つのポイント」に基づき、基本的な生活習慣の定着を図る。
- ④ 規範意識や思いやりの気持ちを高めさせる。
- ⑤ 規則正しい生活習慣や家庭での約束事をつくり守らせる。

- ① 学校だよりなどで、学校の様子に関心をもっていただく。
- ② 地域や関係機関から必要な学習支援・家庭支援の協力をさせていただく。
- ③ 子供たちの取組や活動を認めたり指導していただく。
- ④ 必要に応じて、教育相談機関等との連携を図り、子供たちの活動を支援していただく。
- ⑤ 規則正しい生活習慣や交通安全、ネット、食など健康安全に関する講演等啓発活動を進めていただく。

未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力など

- ⑥ 単元全体を通して、「主体的・対話的で深い学び」の授業実践を行う。
- ⑦ 家庭学習への取組を充実・継続させる指導を工夫する。
- ⑧ 学校行事や社会教育活動・少年団・部活動との関連を図った体力づくりに取り組ませる。
- ⑨ さわやかな挨拶、明るい返事の徹底を図る。
- ⑩ ふれあいや相談を通して、困り感や悩み克服への支援に努める。

- ⑥ 自分の考えを発表したり、相手の意見と比べたりしながら協働してよりよく解決する。
- ⑦ 短いスパンで目標をたて、計画的に家庭学習を続ける。
- ⑧ 学校行事や社会教育活動・少年団・部活動への取組を粘り強く続け、体や心を鍛える。
- ⑨ さわやかな挨拶、明るい返事を行う。
- ⑩ 困ったり悩んだりしたときに、相談したり粘りを発揮して解決に立ち向かう。

- ⑥ 参観日や学校行事に出席し授業を参観することにより、子供の学びの様子を知る。
- ⑦ 家庭学習を続ける意識をもたせ、努力を認める。
- ⑧ 「新しい生活様式」のもと、日常的に子供の健康保持・体力向上に努めさせる。
- ⑨ 家族や身近な人との挨拶や返事を親子でしっかり取り組む。
- ⑩ 子供との会話を大切に、困り感や悩みを聞く。

- ⑥ 参観日や学校行事など子供たちの様子を見に来ていただく。
- ⑦ 公共機関など各施設での学習場所・機会を設定していただく。
- ⑧ 社会教育活動や少年団・部活動において、部活動指導員、外部コーチ等の協力・連携をしていただく。
- ⑨ 子供からの挨拶や返事に明るく応えていただく。
- ⑩ 学校運営協議会や地域学校協働活動を中心に子供たちの成長を支えていただく。

学んだことを人生や社会に生かそうとする学び向かう力、人間性など

- ⑪ 仲間と共に創り上げる行事や学級活動への取組を充実させる。
- ⑫ 自分の役割を果たし、自主性を育てる係や児童・生徒会活動を充実させる。
- ⑬ 自己を見つめ、生き方を考えさせるキャリア教育を充実させる。
- ⑭ チャレンジ精神を育て、各種検定や作品応募、地域行事への参加を勧め支援する。
- ⑮ いじめを許さない、見逃さない指導を進める。

- ⑪ 学習の課題解決に努力し、「わかった」「できた」を実感する。
- ⑫ 運動会（体育祭）、学芸会（学校祭）など仲間と共に創り上げ達成感・所属感をもつ。
- ⑬ キャリア・パスポート（マイノート）を活用し、自己を見つめ、これからの生き方について考える。
- ⑭ 自分の興味・関心を高め、積極的に検定や作品応募に挑戦したり、地域行事に参加したりする。
- ⑮ いじめはいかなる理由があっても絶対に行わない。

- ⑪ テストやノート・プリント・作品などを見とり、励まし、ほめる。
- ⑫ 家の手伝いなど役割をもたせ、家族の一員としての責任を果たさせる。
- ⑬ 将来の夢や進路について、機会を捉え子供と一緒に考える。
- ⑭ 各種検定や作品応募への挑戦、地域行事への参加を積極的に勧め、成果を讃える。
- ⑮ 学校のいじめ防止に協力し、虐待は絶対に行わない。

- ⑪ 学校行事・授業など地域の方々とふれあい、専門的なことを教えていただく。
- ⑫ ボランティア活動やさまざまな体験活動に協力・支援・指導していただく。
- ⑬ 優れた芸術やスポーツなどに触れる機会を設けていただく。
- ⑭ 各種大会、コンクール、作品応募などの成果を讃えていただく。
- ⑮ 虐待やいじめ未然防止の周知を図り、地域として子供たちの見守りを進めていただく。

関係団体

- 名寄市教育委員会 ○名寄市PTA連合会 ○特別支援学級設置連絡協議会 ○名寄市生徒指導・補導協議会 ○職場体験学習連絡協議会
- 名寄市食育推進協議会 ○名寄市交通安全推進委員会 ○へっちゃんLAND ○名寄市社会福祉協議会 ○名寄市学校支援地域本部事業
- 学校給食会 ○名寄市通学路安全推進会議 ○公立高等学校配置計画検討協議会 ○名寄市スポーツ推進審議会 ○図書館協議会
- 生活安全推進協議会 ○名寄市博物館協議会 ○名寄市立天文台運営委員会 ○名寄市特別支援教育連携協議会 ○青少年問題協議会
- 風連公民館 ○風連防犯協会 ○風連地区まちづくり協議会 ○風連中央小学校安全安心見守り隊 ○ふうれん地域交流センター運営委員会
- 名寄市教育相談センター ○北老人クラブ ○夢クラブ